

五					三	二	一	3
と	つ	で	め	五	の	その集会で、五年二組は、四月二十日、かんげい集会有りまして。 学校生活の様子をしようかいするげきを発表しました。	2	2
で	た	す	ま	年	べ			
し	ー	。	し	二	ま			
た	ー	見	た	組	し			
。	動	た	。	で	た			
	き	人	五	は	四			
	が	の	年		3			
	ゆ	感	二	四				
	つ	想	組	月				
	く	は	で	十				
	り	ー	金	五	100			
	し	ー	魚	日				
	て	小	を	か				
	い	さ	か	ら				
	た	く	う	金				
	ー	て	の	魚				
	と	か	は	を				
	い	わ	初	か				
	う	い	め	い				
	こ	か	て	始				

五	四				一	2
ん	山	立	け	う	松	1
と	野	つ	び	。	ぞ	ア
と	さ	て	な	と	う	2
び	ん	い	が	よ	じ	
吉	は	た	ら	ぶ	い	エ
の				と	さ	ニ
二	写	40	20	緑		
人	真	場	の	林	が	緑
だ	の	面	葉	の		三
つき			を	木	ー	
た	つ	/	ゆ	が	と	ウ
と	ね	/	す	こ	び	ニ
	が	/	り	だ	吉	
		/	だ	ま		2
20	気	松	/	し	す	
づ	ぞ	/		る	つ	三
い	う	/		と	よ	
た	じ	/	び	う	へ	四
か	い	/	吉	に		
ら	さ	/	が	さ	こ	

五	三			一	1
四(画目)	に	る	あ	私は、あいさつと一言運動が、てい案理由に沿っていると思います。その理由は、	あ
	な	こ	い		い
	る	と	さ		さ
	と	が	つ		つ
	思		の		と
	う	地	あ		一
	か	い	と		言
	ら	き	に		運
	で	の			動
	す	人	あ		(を
	と	と	する		
	直	一	る		
	せ	言	ニ		
	つ	そ	2		
	ふ	え			
	れ	て	12		
	合	会			
	う	話	60		
	機	を			
	会	す	40		

四

べっぷ
Beppu

小学校国語 かい答用紙

組
番号
名前

平成二十八年年度「長崎県学力調査」【小学校第五学年 国語】

解答時間四十分

採点要領

1

設問一

「あいさつと一言運動」をすることが、同趣旨で九字以上十二字以内で書かれているものを正答とする。「ひとこと」「うんどう」はひらがなでも可。

設問二

別解なし。

設問三

①提案理由にふさわしい意見(「あいさつと一言運動をする」ことに賛同している)が、書き出しに続き、四十字以上六十字以内で書かれている。
②敬体(話し言葉)で答えるという条件なので、語尾が常体になっていた場合は不可。

①と②ができて正解。

設問四

アルファベットが正しければ、罫線上の適切な場所に正しく表記されていなくても可。書き出しが大文字で、以下が小文字でなければ不可。

設問五

別解なし。

2

設問一

別解なし。

(一問ずつ採点)

設問二

十画目は、はねていないものは不可。十画目以降が「水」になっっているものは不可。

緑

設問三

別解なし。

設問四

○林の木の不思議な様子やとび吉が立っていたことが書かれており、二十字以上四十字以内で書かれているものを正答とする。
○とび吉が来たことに触れず、林の不思議な様子のみ表現でも可。

○なお、漢字の正誤、句読点は、今後の指導に生かすこととし、誤りがあっても可とする。

設問五

○「松ぞうじいさんと、とび吉がきつねだった」ということと同義で書かれており、十字以上二十字以内であるものを正答とする。
○なお、漢字の正誤、句読点は、今後の指導に生かすこととし、誤りがあっても可とする。

3

設問一

別解なし。3は、事実ではあるが、この記事で伝えたいことの中にはないので不可。算用数字可。

設問二

二文目の「その集会で」がなくても可とする。
文末が「あった。」「あります。」等の場合は不可。

設問三

別解として、「言いました」も可。

設問四

別解なし。算用数字可。

設問五

問題文の四つの条件を全て満たして書いているものを正答とする。なお、漢字の正誤は、今後の指導に生かすこととし、誤りがあっても可とする。